

2025年4月30日

各 位

会社名 株式会社ビーロット  
代表者名 代表取締役会長 宮内 誠  
(コード番号:3452 東証スタンダード)  
問合せ先 TEL. 03-6891-2525

### 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、「中期経営計画」の内容を更新いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 基本方針

当社グループは創業以来、不動産及び不動産金融分野において社会に価値を与えるビジネスを創出し、社会から求められる企業として、利益の追求と長期継続的な成長を目指して参りました。当社グループの行動指針として、プロフェッショナルであること、そして仕事を楽しむことを大切に創造性と柔軟性をもち積極的に事業展開を実施しております。

近年では、成長ドライブである不動産再生・開発の分野を中心に着実に成長を図るとともにM&A施策によりスピード感をもって業容拡大を図りました。コロナ感染症による営業活動の縮小等の影響を受けながらも、直近5年で当社グループの連結総資産は約1.7倍（2019年12月期：総資産33,555百万円→2024年12月期：総資産56,900百万円）、連結純資産は2倍超（2019年12月期：純資産8,154百万円→2024年12月期：純資産17,670百万円）に成長を成し遂げております。

また2025年1月には、株式会社クマシュー工務店が当社連結グループに加わり、連結総資産は90,000百万円を超えることとなりました。

このような状況を踏まえ、当社グループの更なる成長を図るため、「中期経営計画2027」として2024年2月15日に開示した中期経営計画について内容・コンテンツの充実を図り更新を決議いたしました。

引き続き、当社は、ステークホルダーの皆様の期待に応えるべく、透明性の高い経営と持続可能な成長を目指し100年成長し続ける企業グループと飛躍するための施策の実行に努めて参ります。

今後ともご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. 内容

以下、3つを骨子としております。

詳細につきましては、添付の資料をご参照ください。

### ① 長期ビジョン

### ② 中期経営計画 2027

・数値目標（連結）は以下のとおりです。

	(参考) FY2024 実績	FY2025 計画	増減率	FY2026 計画	増減率	FY2027 計画	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円	%
経常利益	5,810	6,250	7.6	7,200	15.2	7,900	9.7
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,941	4,300	9.1	5,000	16.3	5,500	10.0

### ③ 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

なお、中期経営計画（2024年～2026年）初年度の振り返りと進捗については、2025年2月14日に開示した「2024年12月期 決算説明資料」に記載しております。

以上

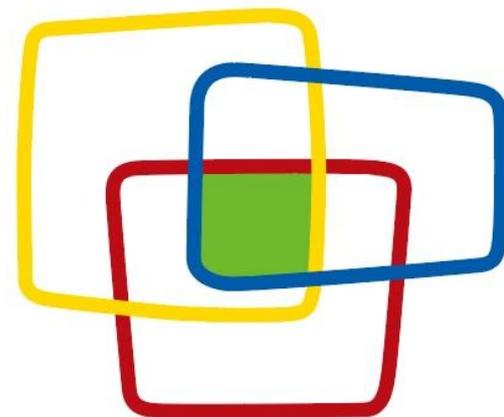
# 中期経営計画2027 (2025-2027)

with **100年**構想



株式会社ビーロット  
証券コード：3452

2025/4/30



# B-Lot

## 平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当社グループは2024年12月期に「過去最高益の更新」および「株式価格80億円超、過去最大級のM&A」を実現し、中期経営計画を更新することいたしました。

この節目を社会における当社グループの存在意義を見つめ直す絶好の機会と捉え、グループ各社の多様な人材と多数のディスカッションを積み重ねて参りました。

現在、当社が主軸とする富裕層サービス・不動産ビジネス領域は、ニーズの多様化と変化スピードの加速、さらには大手資本の参入により、かつてない競争環境にあります。一つ一つのプロジェクトで「変化を先取りできるか」が問われる中、私たちはソリューション提供力そのものを武器として研ぎ澄ましていく必要があります。

また、こうした変化の只中だからこそ、「創造力」「柔軟性」「独自の発想」「チームワーク」といった当社ならではの強みが最も輝くタイミングであるとも感じております。

本年度、当社グループは創業17年目を迎えます。長期ビジョンに掲げる「100年成長し続ける企業グループ」への旅路は、まだ始まったばかりです。

創業20周年に向けた3年間を、グループ従業員一丸となって、仕事とプライベートの充実を両立させながら、力強く進んで参ります。

今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

代表取締役会長

望月雅博 宮内誠

## 1. 長期ビジョン

---

- 事業環境認識
- 基本戦略
- 事業ポートフォリオの方針

## 2. 中期経営計画2027

---

- 基本方針
- 経営指標
- 株主還元方針
- 財務戦略

### ➤ 重点戦略

- (1) 富裕層・不動産領域の拡大と深耕
- (2) 企業投資・M&A領域への挑戦
- (3) 成長スピードを高める経営アクションの遂行
  - ・人的資本経営
  - ・資金調達
  - ・DX戦略
  - ・コーポレートガバナンス

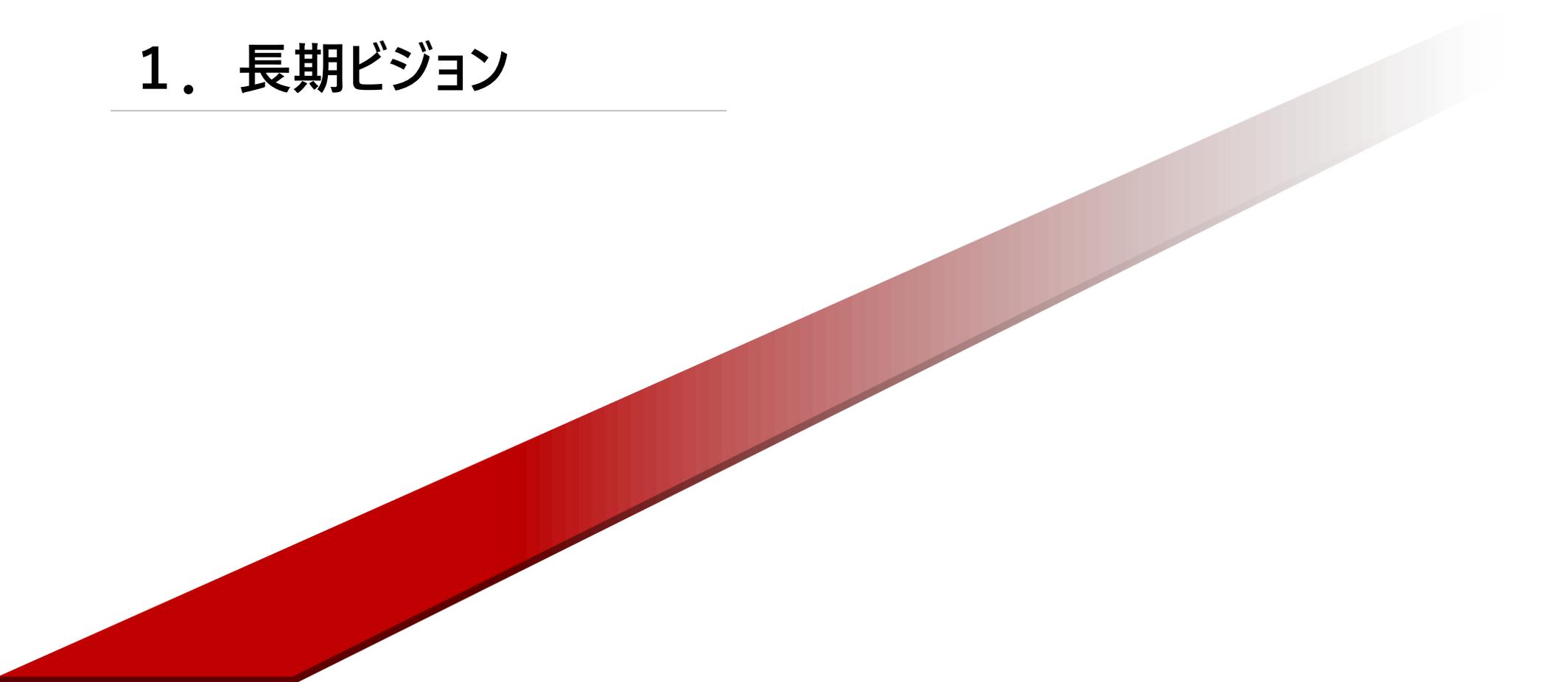
## 3. 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応

---

- 現状分析と課題
- 企業価値向上策
- 株主・投資家との対話

# 1. 長期ビジョン

---



## 特に注視する事業環境の変化

国内人口減少、少子高齢化

建築物の老朽化、耐震問題

首都圏への人口集中

供給不足による建物価格高騰

富裕層・準富裕層の増加

環境・省エネ等規制強化

企業経営者の高齢化・後継者不在

AI・IoTなどデジタル技術進展

倒産・廃業の増加

デジタルネイティブ世代の台頭



事業環境が急速に変化する一方、当社が貢献できる社会課題も増大  
100年成長し続ける企業グループに向けて飛躍するため長期ビジョンを策定

## B-Lotグループ 長期ビジョン

# 100年成長し続ける企業グループへ

事業環境を認識し、時代の変化を柔軟に受け入れ、  
常に挑戦・変革していくことで  
成長し続ける企業グループを目指して参ります。

## 長期ビジョン基本戦略

1

富裕層に  
あらゆる投資機会を  
提供する

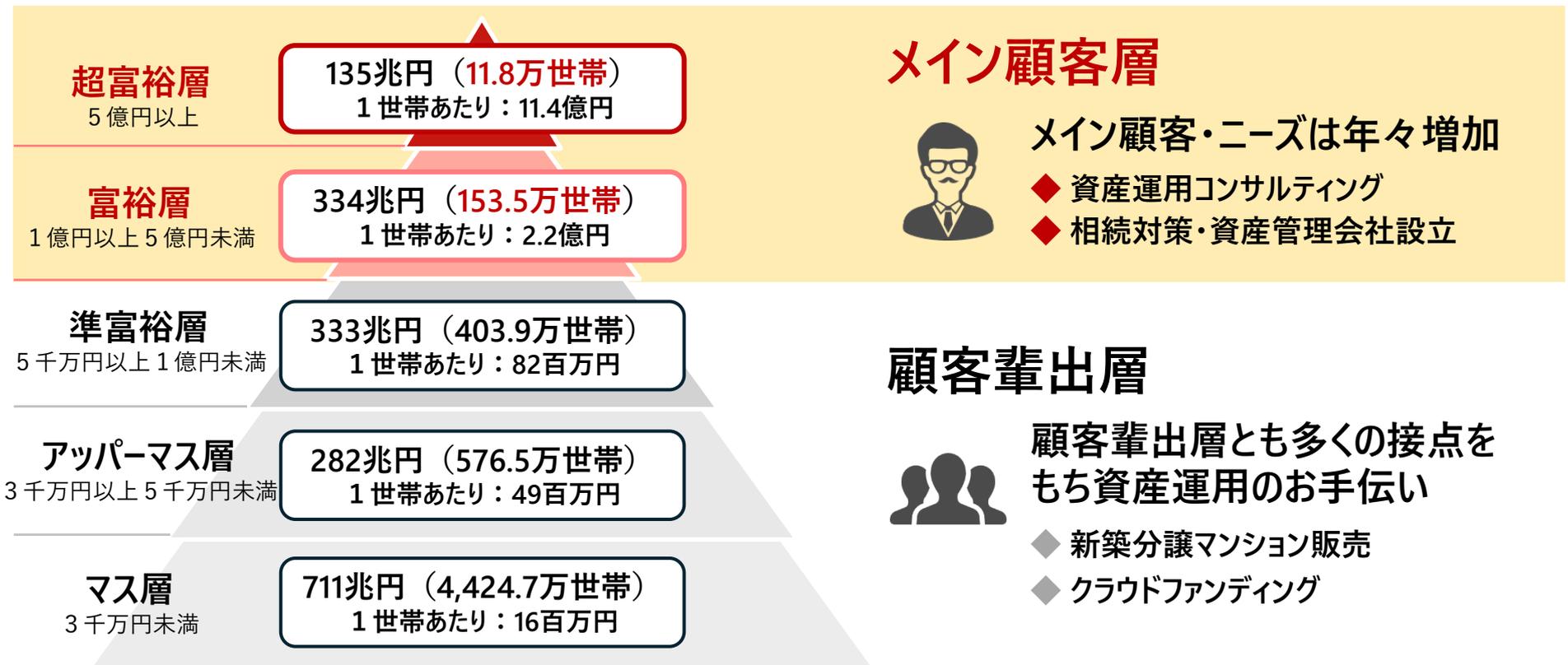
2

事業を通じて  
サステナブルな  
社会創りに貢献する

## 1 富裕層にあらゆる投資機会を提供する

### 引き続き、メイン顧客の「富」「資産」「ネットワーク」創出をフルサポート

【純金融資産保有額の階層別 保有資産規模・世帯数（2023年）】



### メイン顧客層



メイン顧客・ニーズは年々増加

- ◆ 資産運用コンサルティング
- ◆ 相続対策・資産管理会社設立

### 顧客輩出層



顧客輩出層とも多くの接点をもち資産運用のお手伝い

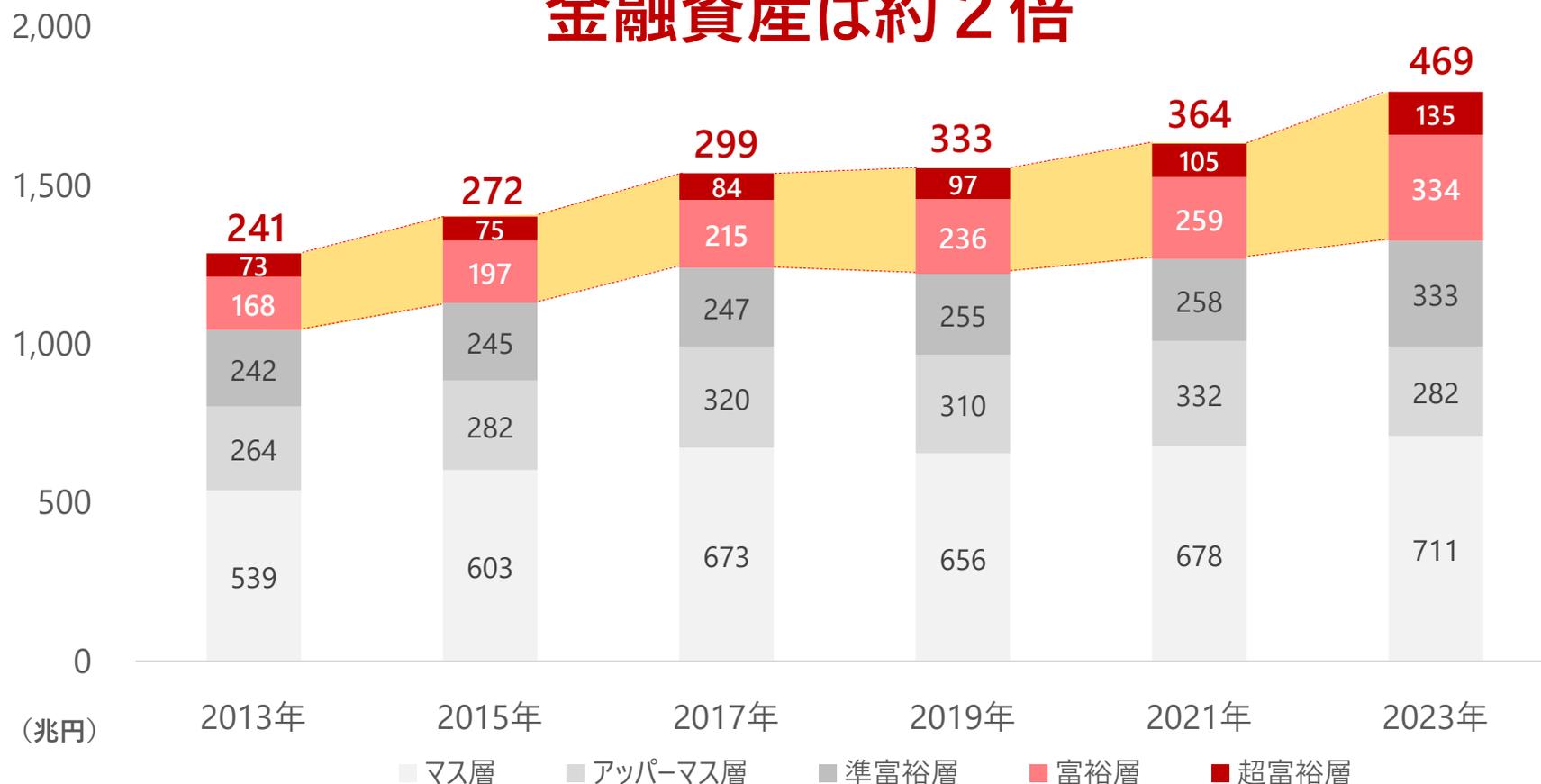
- ◆ 新築分譲マンション販売
- ◆ クラウドファンディング

合計 5,570万世帯

- ・ 超富裕層・富裕層の純金融資産保有額は一貫して増加、今後も更なる増加を予想
- ・ メイン顧客の潜在ニーズを先取りし、良質な投資機会のサプライヤーとして存在を確立

【純金融資産保有額の推移】

## 10年でメイン顧客層の 金融資産は約2倍



「野村総合研究所 日本の富裕層・超富裕層は合計約165万世帯、その純金融資産の総額は約469兆円と推計」より当社作成

## 2 事業を通じて持続可能な社会創りに貢献する

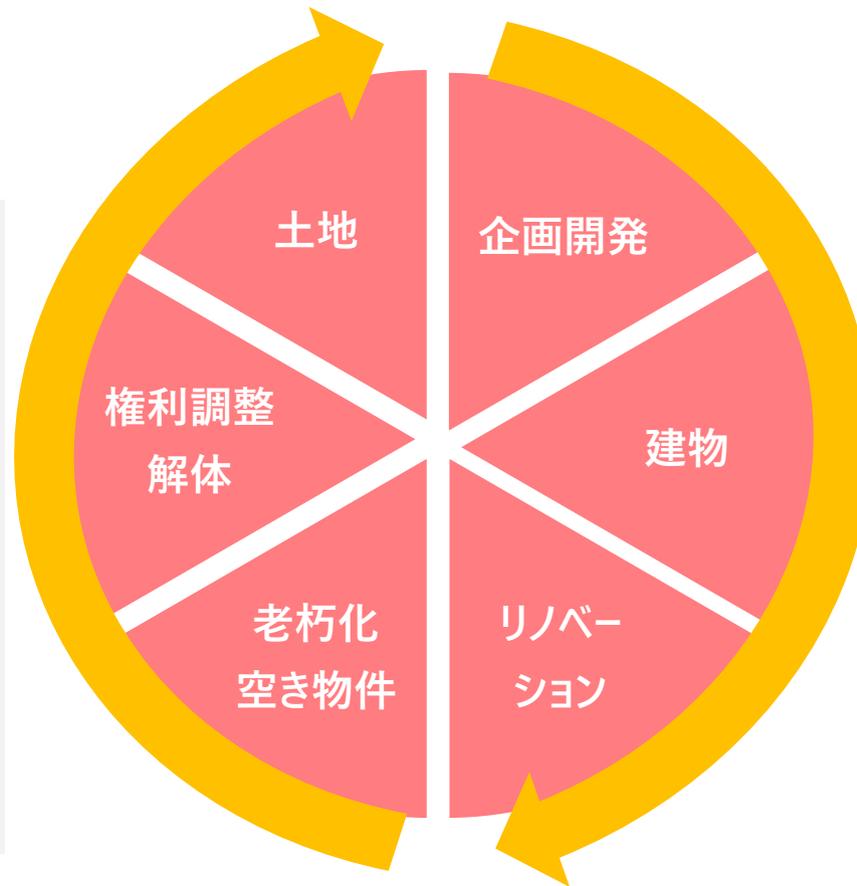
### グループで循環型社会の実現に貢献



#### 安心安全な街づくり

#### クマシュー工務店

老朽化、空室の多い建物の買取り・解体などの取組により安心安全な街づくりを後押し



#### 資源の有効活用

#### ビーロット

中古不動産のリノベーションを通じ、資産価値と収益性を高め、市場に供給、資源の有効活用を推進

- ・グループ一丸となり、主体的にアイデアを出しながら、サステナブルな社会に貢献
- ・多発化や甚大化する自然災害への対応として、保有施設を積極的に開放

## 安心安全な街づくり



「令和6年能登半島地震」発生後、ホテル・トリフィート金沢にて地域や宿泊の皆様へ炊き出し・滞在時間ご延長等、柔軟に対応



「令和6年能登半島地震」発生時、敦賀市内への津波警報に対応し、グループ会社所有のゴルフ場施設を避難待機場所として提供



## 資源の有効活用



グループ会社が東京都指定管理を受託するゴルフ場にて水力発電所供給の100%再生可能エネルギー（電力）を導入



2018年より、茨城県にて太陽光発電所2拠点を保有。再生可能エネルギー（電力）の安定供給に寄与



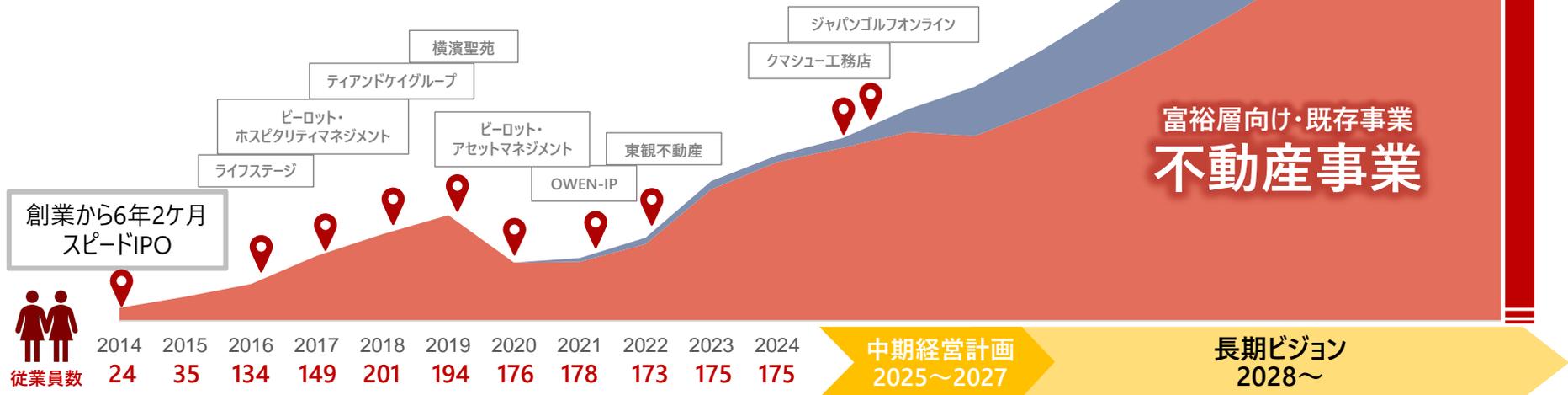
## 積極的に企業投資を実施し、飛躍的な成長を目指す

### 事業ポートフォリオの成長イメージ

不動産事業の成長を**加速**させ  
 新規分野を含む**M&A**を**積極化**  
 収益源の拡大を図る

社会課題の解決を目指す  
**企業投資**

富裕層向け・既存事業  
**不動産事業**



※セグメント利益(全社費用含まない)と持分法投資損益を集計しております。

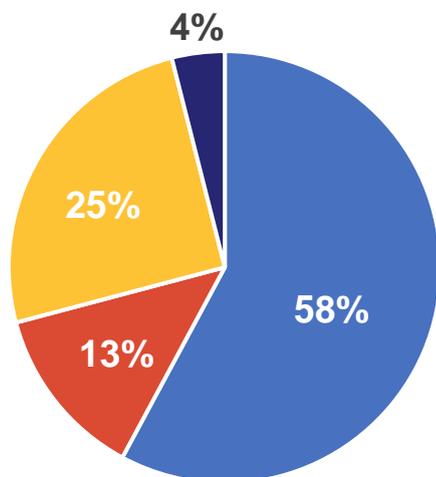
※従来より不動産に含めていた投資先であっても、企業投資(不動産事業を主要な目的として営んでいる会社以外への投資)に該当するものについては遡って企業投資に含めております。

※社名は現在の名称にて記載しております。

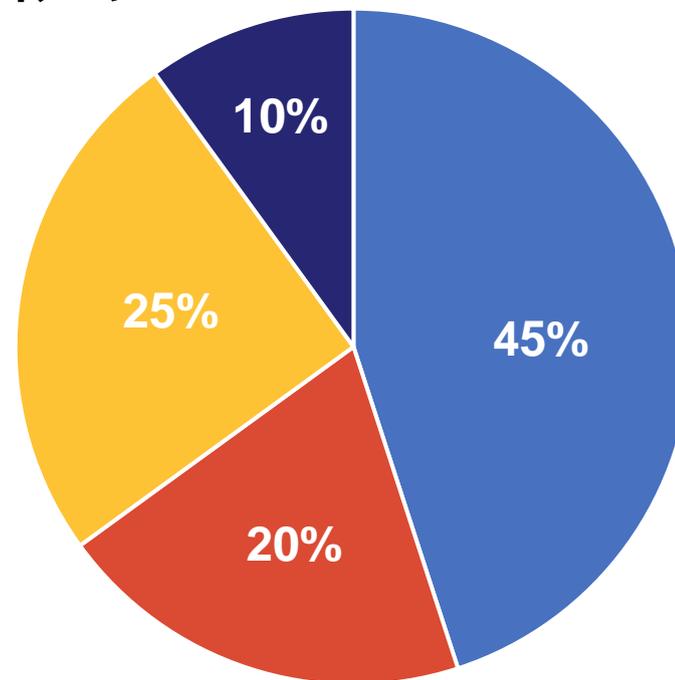
## 企業投資領域を育て、第4のセグメント利益化を目指す フィービジネス・賃料収入を伸ばし、全セグメントの総収益を拡大

### 事業ポートフォリオの成長イメージ

- 不動産投資開発事業
- 不動産コンサルティング事業
- 不動産マネジメント事業
- 企業投資領域



2024年 実績割合



将来の目標割合

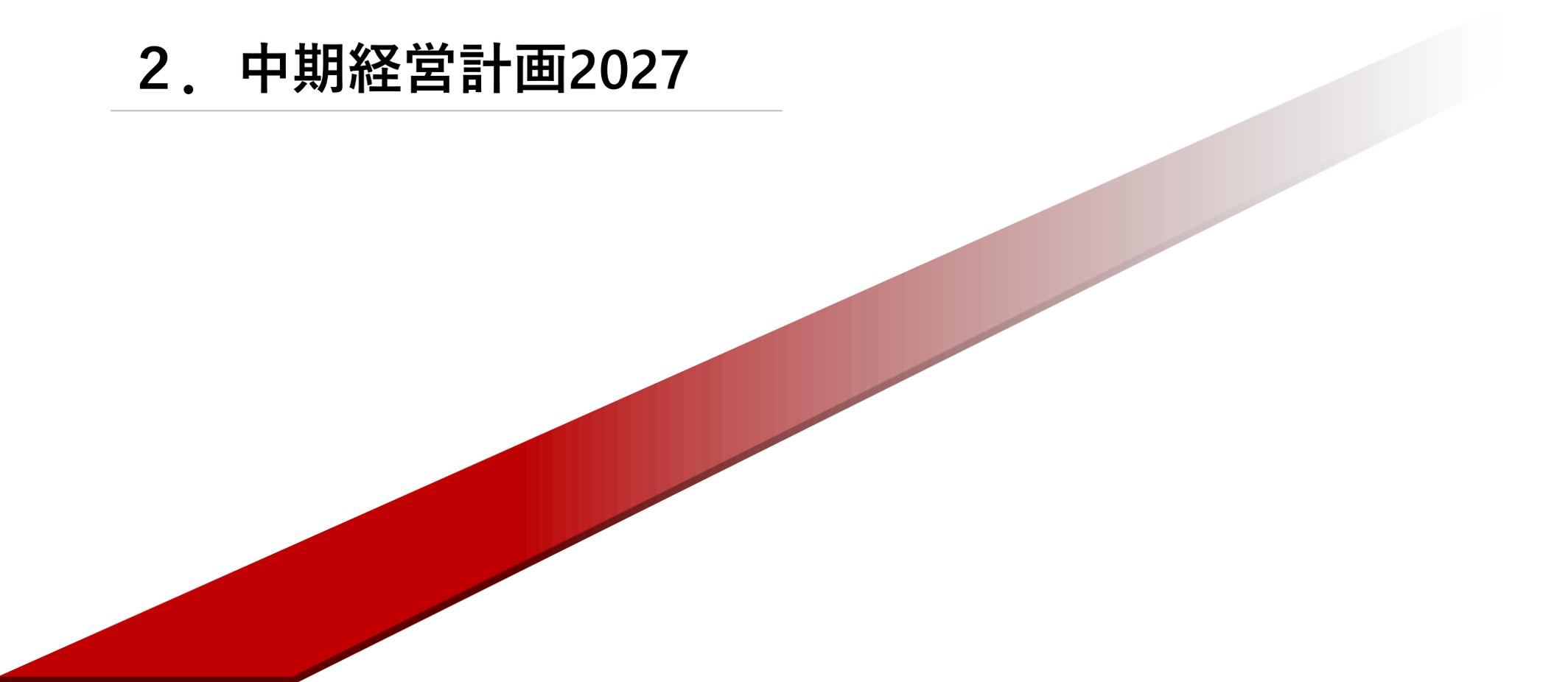
※2024年実績は、セグメント利益(全社費用含まない)と持分法投資損益を集計しております。

※2024年実績は、従来より不動産セグメントに含めていた投資先のうち、企業投資(不動産事業を主要な目的として営んでいる会社以外への投資)に該当する収益は「企業投資」として再集計しております。

※固定資産および販売用不動産（仕掛含む）の賃料は不動産マネジメント事業へ帰属しております。

## 2. 中期経営計画2027

---



B-Lotグループ 長期ビジョン

100年成長し続ける企業グループへ

2027年までの基本方針

## 飛躍的成長への基盤構築

**1** 富裕層・不動産領域の  
拡大と深耕

**2** 企業投資・  
M&A領域への挑戦

**3** 成長スピードを高める  
経営アクションの遂行

## 毎期確実に利益成長しながら、増配も目標とする

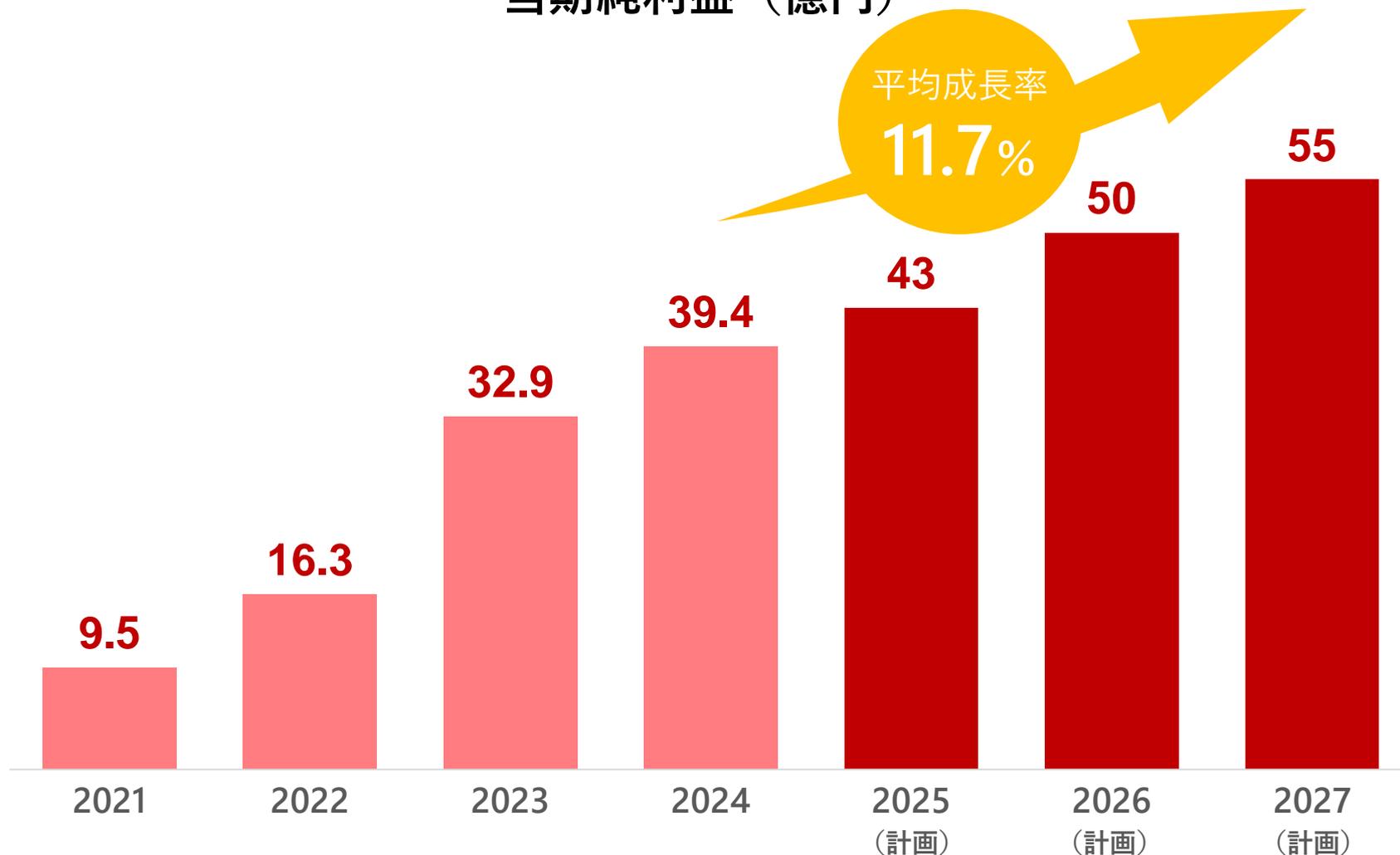
	FY2024実績		FY2025	FY2026	FY2027
経常利益	58.1億円	計画	62.5億円 ▶	72.0億円 ▶	79.0億円
当期純利益	39.4億円	計画	43.0億円 ▶	50.0億円 ▶	55.0億円
1株当たり配当金	61円	計画	70円 ▶	配当性向30%以上相当額	
配当性向	29.8%	計画	30.3% ▶	30.0% ▶	30.0%

※親会社株主に帰属する当期純利益は、当期純利益と記載しております。

※当社グループでは、取引形態及び事業の多様化に伴い、売上高の計上方法が総額表示による売上高と純額表示による売上高が混在するため、2021年12月期末より売上高は非開示とさせていただきます。

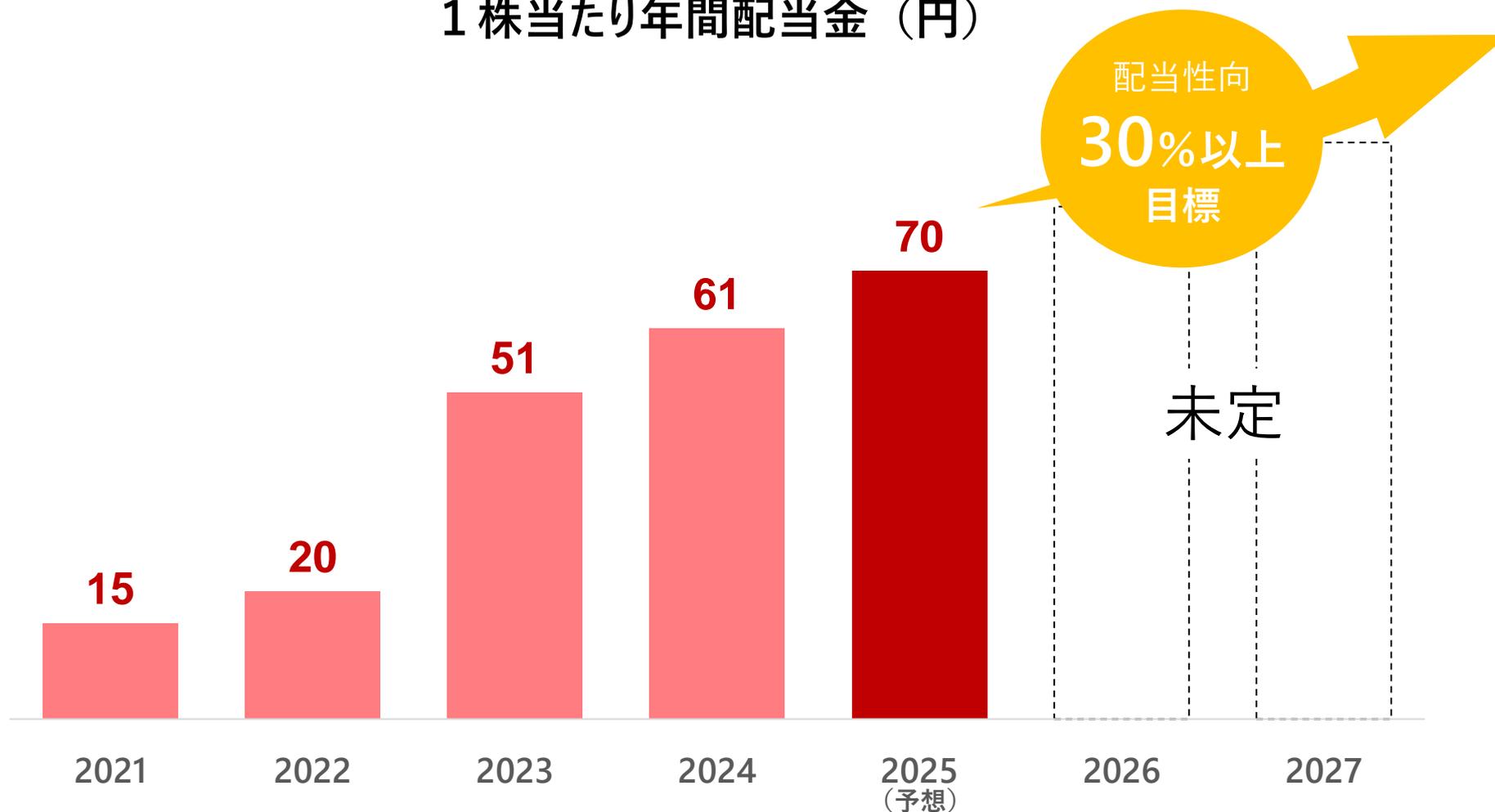
# 年平均11%超の当期純利益成長を目指す

当期純利益（億円）



配当性向30%以上を目標とし、成長投資とのバランスを考慮しながら  
安定的かつ継続的な株主還元を実施する

1株当たり年間配当金（円）



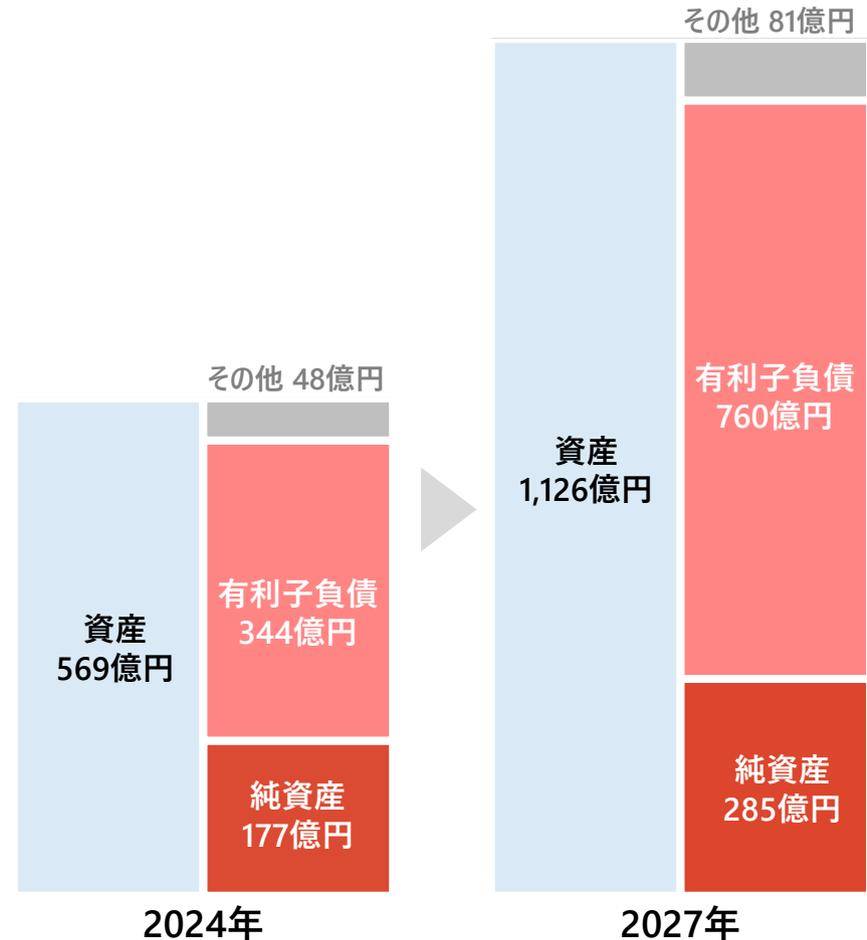
※配当性向及び配当額は、期末の業績及び保有する自己株株式数により変動する可能性があります。

## 営業CF・借入を活用し、不動産・企業投資へ 財務規律を保ちつつバランスシートの拡大を図る

### キャッシュアロケーション



### バランスシート 成長イメージ



※2025～2027年 3年間累計

パートナー企業とのアライアンス・エクイティ出資、事業機会を拡大  
同時に、長期保有の固定資産を増やし、安定した収入基盤の礎を築く

## 不動産 投資開発

- 富裕層にリーチする投資商品の開発・IRRを意識した上での厳選仕入
- エクイティ出資での不動産AUM増加に伴う事業機会の拡大
- クマシュー工務店の上流での不動産再生ノウハウと  
ビーロットの商品開発力によるシナジーの実現

## 不動産 コンサルティング

- 新卒を含めた人員増強・コア人材育成強化による案件増
- M&A会社、プライベートバンカー、IFAなど提携先のルート開拓
- エクイティ出資を活かした案件大型化

## 不動産 マネジメント

- 関連した取引先からの確実なPMフィー・AMフィーの積上げ
- 長期保有の固定資産の増加に伴う賃料収入の成長
- ホテルやゴルフ場のオペレーション分野の専門性を強化し質の向上を図る



## クマシュー工務店との網羅性を活かし、シナジー実現

底地・借地・旧耐震建物・木造アパート  
権利調整を得意とする

プロフェッショナル集団をグループ化



大



既存の建物を活かす  
**不動産再生**

用地から建物を新築する  
**不動産開発**

古い建物

1981年  
(建築基準法上の新耐震基準)

新しい建物

小

## **エクイティ出資を起点に、効率的に事業機会を拡大**

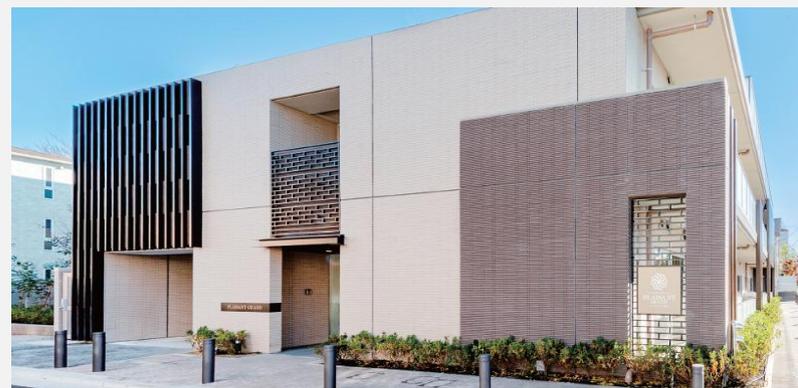
2021年に企業投資を実施したヘルスケア施設のコンサルティング会社「合同会社OWEN-IP」との取り組みが好調

### <実績> プレザングラン成城



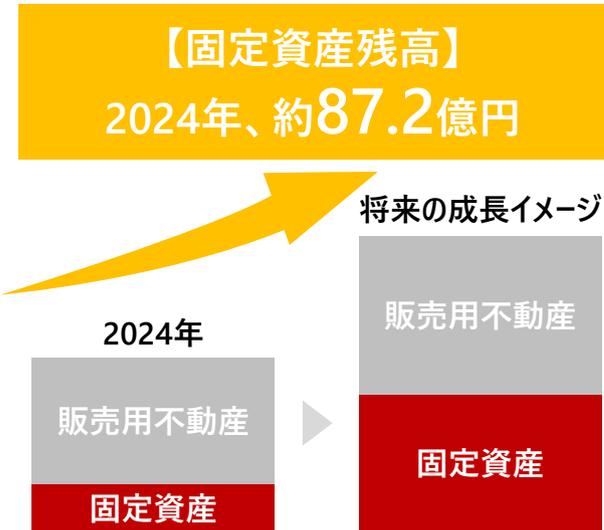
2022年 3月	<b>SPC出資177百万円</b>
2022年 3月 2024年 5月	<b>当社グループ、AM・PM受託</b>
2024年 7月	<b>開業</b>
2025年 2月	<b>売却決済</b>
2025年 6月	<b>配当金 65百万円 (予定)</b>

### <実績> プレザングラン洗足



2022年10月	<b>SPC出資39百万円</b>
2024年12月	<b>当社グループ、PM受託</b>
2025年 2月	<b>開業</b>
2025年 9月	<b>売却決済 (予定)</b>
2025年11月	<b>配当金 20百万円 (予定)</b>

## 長期保有の固定資産を増やし、安定した収入基盤の礎を築く

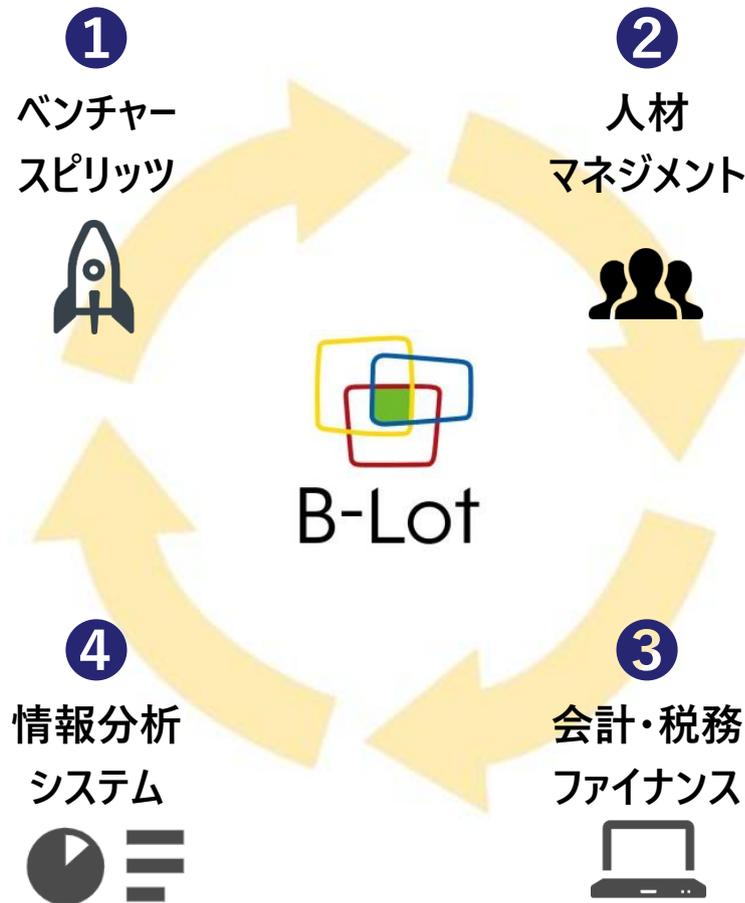


※上記画像は、長期保有の固定資産の一部でございます。

※上記図の販売用不動産には仕掛販売用不動産も含まれております。

## 企業投資 M&A

- 証券会社・M&A会社と定例MTGを開始、主体的な情報取得開始
- 創業から培った目利きノウハウを活かす、社内専門チームの創出



### ①ベンチャースピリッツ

ハイパーフォーマー

既存の概念にとらわれないゼロ思考・企画力など  
ハイパーフォーマーの熱量を伝播

### ②人材マネジメント

マネジメント層

チーム運営経験があり把握力が強いリーダー層を派遣  
課長職以上の活躍に今後更なる期待をもつ

### ③ 会計・税務、ファイナンス

管理本部

中小企業に不足しがちな会計基準の整備・統制や  
グループの信用を活かしファイナンスアレンジ

### ④ 情報分析、システム

ITチーム

対象会社の強みを社内外に訴求し、積極的なPRを  
展開。システム活用で業務効率化を促進し、  
1人当たりの生産性向上を図る

# 💡 M&A実績に自信をもち、新たな収益モデルの構築を図る

2016年 ビーロット（連結40名） ⇒ ライフステージ（94名）  
人材・エリア拡充を目的に、M&A実施

 B-Lot Group

連結134名  
(うち、LS従業員94名)



ライフステージ代表の大塚社長（2016年撮影）

旧LS従業員の年収  
平均160万円up



ザ・パークハウス所沢

不動産出資JV  
案件の創出

2016年  
M&A

2016年～2021年  
企業文化融合

2021年会社合併  
経営合理化

受入人材を活かし  
新たなM&A

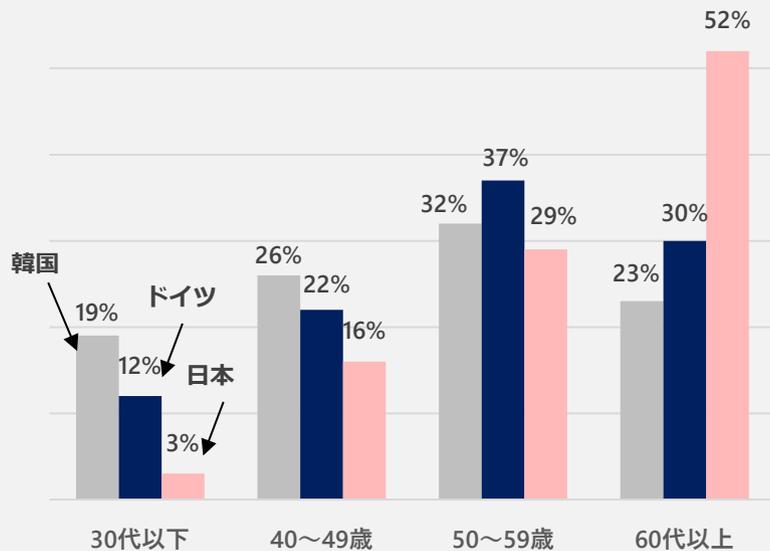
## 日本は、若い経営者・後継者が少ない！ 当社グループ勝機あり！

後継者決定企業の事業承継の課題 (回答313社)

### 1位：後継者の経営能力

出所：中小企業庁 2024年版 中小企業白書より

### 経営者年齢の国際比較



出所：中小企業庁 令和6年6月28日  
「事業承継・M&Aに関する現状分析と今後の取組の方向性」

【M&A】

### B-Lotを選んで頂ける理由

独立系 上場会社	慎重で 丁寧な社風	創業者 経営者への リスペクト	人材層 の厚さ
成長性	情報管理の 徹底	女性 活躍	口コミ 紹介 多数
非敵対的 実績多数	自己実現 支援	クローズド 相対取引 多数	and more



## 「信頼」「調和」を重視！

## 企業M&A・出資（不動産ファンドを除く）の実績

時期	社名	内容	目的
2016年4月	(株)ライフステージ 2021年4月吸収合併	子会社化	関西圏ネットワーク、人材・商品販売力の取得
2017年1月	(株)ヴィエント・クリエーション 現：ビーロッド・ホスピタリティマネジメント(株)	子会社化	販売用不動産・人材の取得
2018年4月	(株)ティアンドケイ	子会社化	ゴルフ場（不動産）・人材、運営ノウハウの取得 富裕層ネットワークの確保
2019年5月	(株)横濱富士霊廟 現：(株)横濱聖苑	出資	納骨堂（不動産）、運営ノウハウの取得
2020年5月	(株)LCパートナーズ 現：ビーロッド・アセットマネジメント(株)	子会社化	金融商品取引業（投資運用業）の許可取得
2021年7月	合同会社ヘルスケアIP 現：(同) OWEN-IP	出資	ヘルスケア・シニアビジネス取組強化
2022年7月	東観不動産(株)	子会社化	販売用不動産の取得
2025年1月	(株)クマシュー工務店	子会社化	サプライチェーン上流へのアプローチ強化
2025年4月	(株)ジャパングolfオンライン	出資	システムエンジニアの確保、安定フィー収入の獲得



## 4つのアクションプランが躍動し、一定の手ごたえ。 3年で「次世代リーダー」から取締役・執行役員への登用を目指す

※2024年2月公表のアクションプランを一部見直し

### 1 人的資本経営の積極投資



ビーロットの企業理念と事業観  
(変化への対応スピード・人材の重要性)を  
深く理解し求められるミッションに高い成果を  
出せる人材を高く評価

### 2 資金調達の多様化



自己株式も活用した資本政策の実行や  
「B-Den」での直接金融による  
資金調達を強化

### 3 DX戦略の推進と加速



テクノロジー活用により経営スピードと  
既存事業の作業効率を格段に高め  
1人当たりの生産性・ITリテラシー向上を  
目指す

### 4 コーポレートガバナンス・ リスク管理体制の強化



リスク管理体制の更なる整備  
主に管理職を対象とした法務などの  
教育研修制度などの充実化を図る



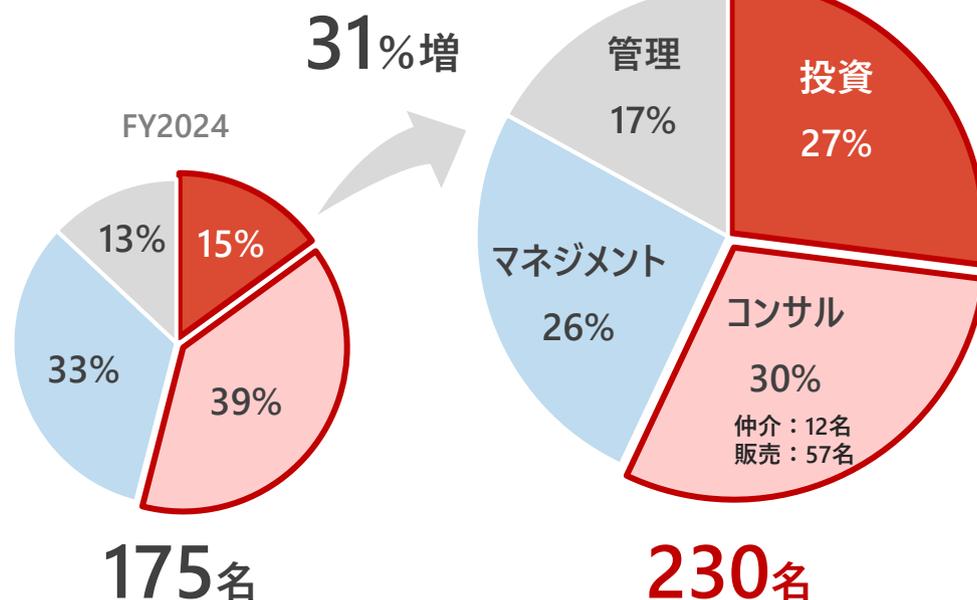
## 経営に強いコア人材育成急務！ ⇒ 経営者予備軍の待遇アップ！

クマシュー工務店連結により  
人員体制は**230名**となりました



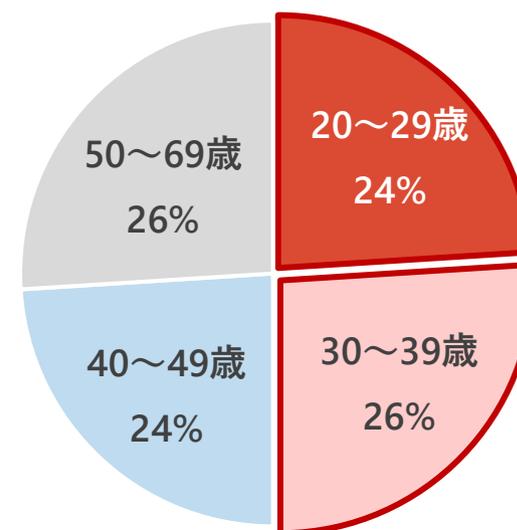
【グループ従業員 部門別】

2025.4.1時点



【グループ従業員 年代別】

2025.4.1時点



※ビーロットグループとクマシュー工務店の人員を合算した数値でございます。



## 人的資本経営を推進し、人材登用のスピードを速める 個人の能力を最大限発揮可能な人事制度や職場環境を整備

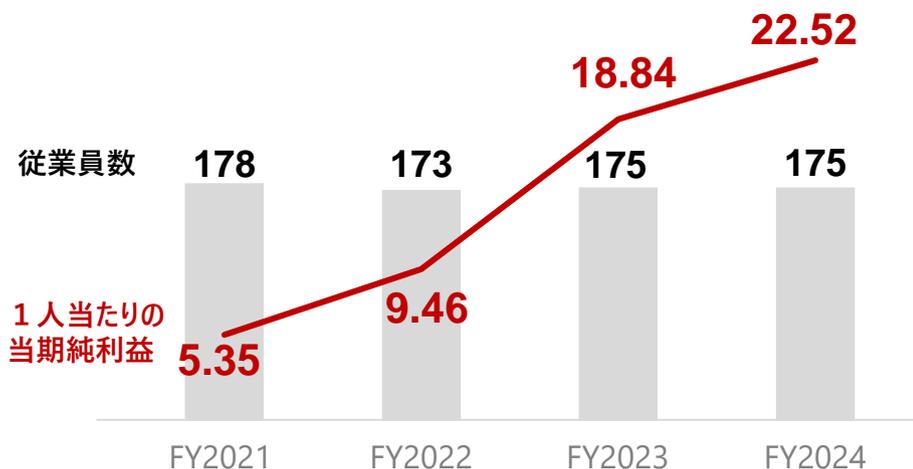
### 1人当たりの平均年間給与（千円） ※ビーロット単体



### 給与・賞与

- 人的資本へ積極的に投資を行っており  
1人当たりの当期純利益の上昇に繋がっている
- 2025年4月入社の新卒入社より  
初任給30万円に引き上げ

### 従業員数と1人当たりの当期純利益（百万円） ※連結



### 譲渡制限付株式報酬制度

- 2024年12月に従業員に対しても譲渡制限付  
株式報酬制度を導入。活躍人材である  
従業員2名に対し合計5,000株を付与
- 今後も継続的に活躍が望まれる人材に対し  
積極的な株式報酬付与を検討する方針

### 働きやすい環境整備

- フレックスタイム制
- ウェルカムベビー
- 資格補助金
- 年間休日120日以上
- 会社保有施設優待
- 首都圏近距離手当等

## 2. 資金調達が多様化

**2025年4月株主限定ファンド 募集開始2分で完売！**

**第29号ファンド**  
**限定 1億円 募集・期間3ヶ月**

**第29号**  
**【金沢市・長町せせらぎビル】**  
**公衆浴場・共同住宅**

**株主限定ファンド**  
**予定利回り9.0%**

**B-Den マイバブル**  
**株主番号登録必須**

完売

[宅地建物取引業者免許] 国土交通大臣 (3) 第8157号  
 [不動産特定共同事業許可] 金融庁長官・国土交通大臣第125号  
 業務管理者 岡島 伸治 第1/2/3号事業者 (第1号事業においては、電子取引業務を含む)

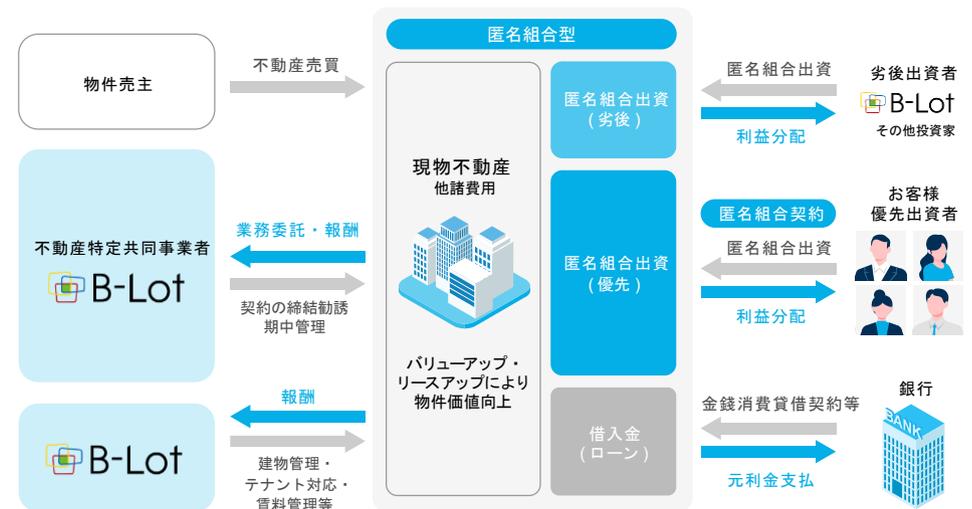
**投資家  
受付中**



**紹介  
動画**



### ビーロットと一緒に不動産投資



ファンドにより記載スキーム図と異なる場合がございます。契約前書面等ご確認ください。

**株主様から多くのお問い合わせを  
いただいております**

- B-Den (ビデン) は不動産投資型クラウドファンディングの商標です。
- 本商品は元本毀損のリスク等がございます。詳細は、ホームページ等をご確認ください。



## テクノロジー活用により経営スピード・1人当たりの生産性向上 基幹システムの入替えは着実に進捗！

～2023年

① 管理部門における  
DX推進

OCR（文字認識）  
データ取り込みにて生産性UP！



- 人事の契約書類完全電子化！
- 経費精算システム導入！

～2025年4月

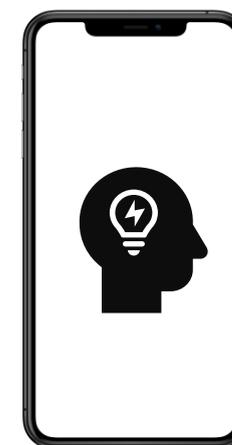
② 営業部門における  
システム効率化



- タレント管理システム導入完了！
- 賃貸管理、基幹システム入替完了！
- 売買・賃貸契約の電子化進捗！
- 反社チェックシステム変更決定！

～2027年見込み

③ システムの拡充  
多種多様な人材の登用



- 優秀なスキルをもった  
IT・AIエンジニアの確保、育成
- 外部IT会社とのアライアンス
- 基幹システム間のAPI連携・自動化

## 2025年4月 システム会社M&A！グループ内、エンジニア増員



ジャパングルフオンライン代表の本田社長

名称	株式会社ジャパングルフオンライン
代表者	代表取締役 本田知昭
事業	インターネットを利用した予約代行 システム開発・販売、コンサルティング
資本金	50百万円
設立	2004年8月16日
株主	株式会社ビーロット 100%

## 全国約170箇所 ゴルフ場連携





## リスク管理体制の更なる整備・教育研修制度などの充実を図る



企業価値最大化を企図した  
株主還元施策（配当性向30%以上目標）

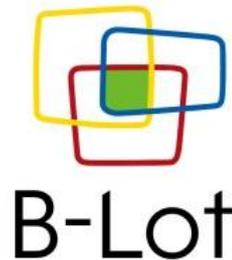
年5回の宿泊社内研修の開催  
リスク管理の外部セミナー受講

取締役 平均年齢 51.0歳  
業務執行体制の若返り

サステナビリティ委員会 3ヵ月に1度  
リスク管理委員会 1ヵ月に1度 定期開催

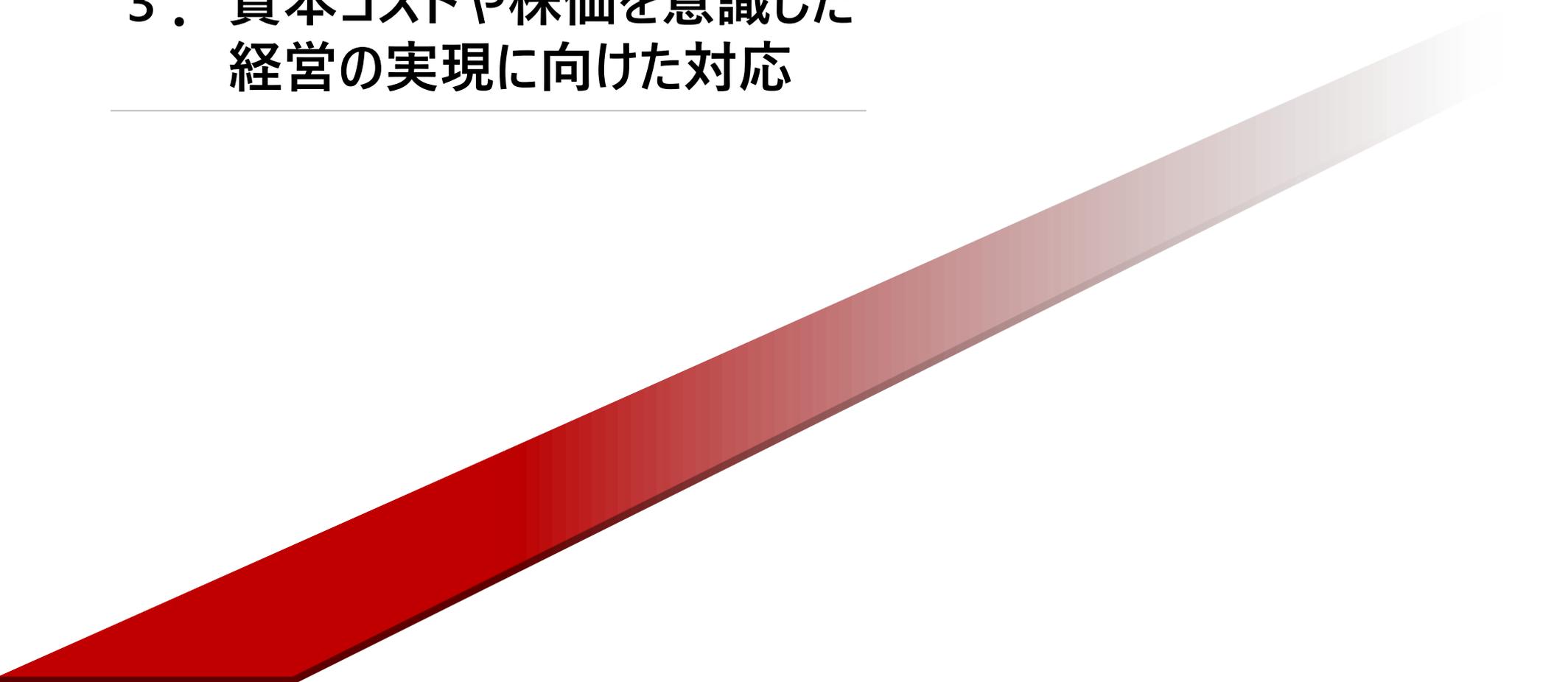
譲渡制限付株式付与による  
経営陣・従業員へのインセンティブ付与

取締役・執行役員を増員を  
目指して参ります



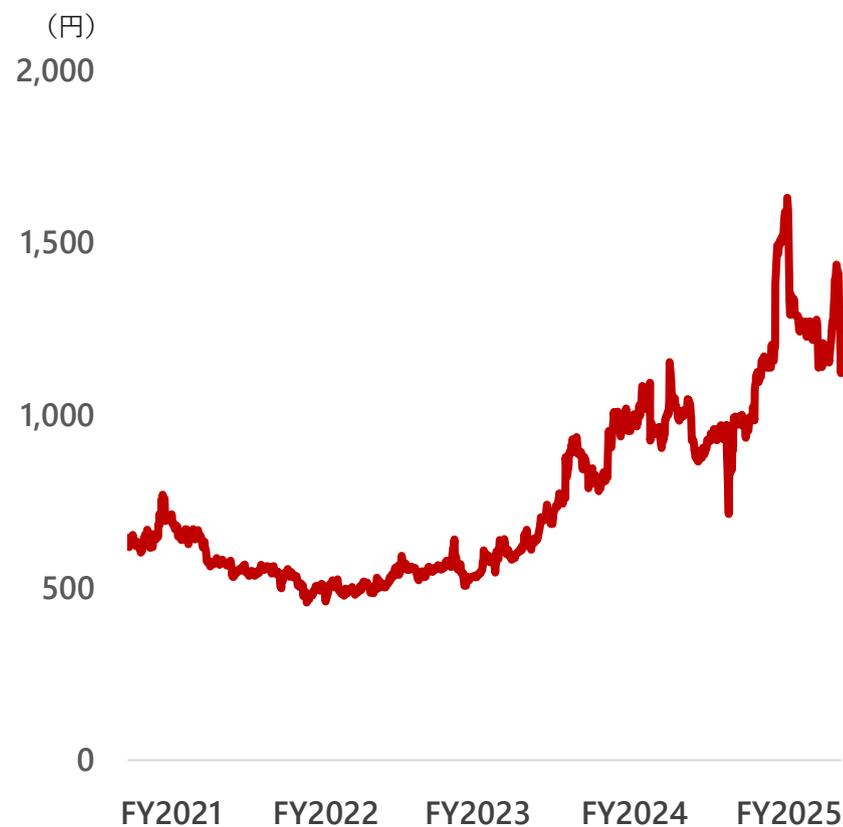
### 3. 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応

---

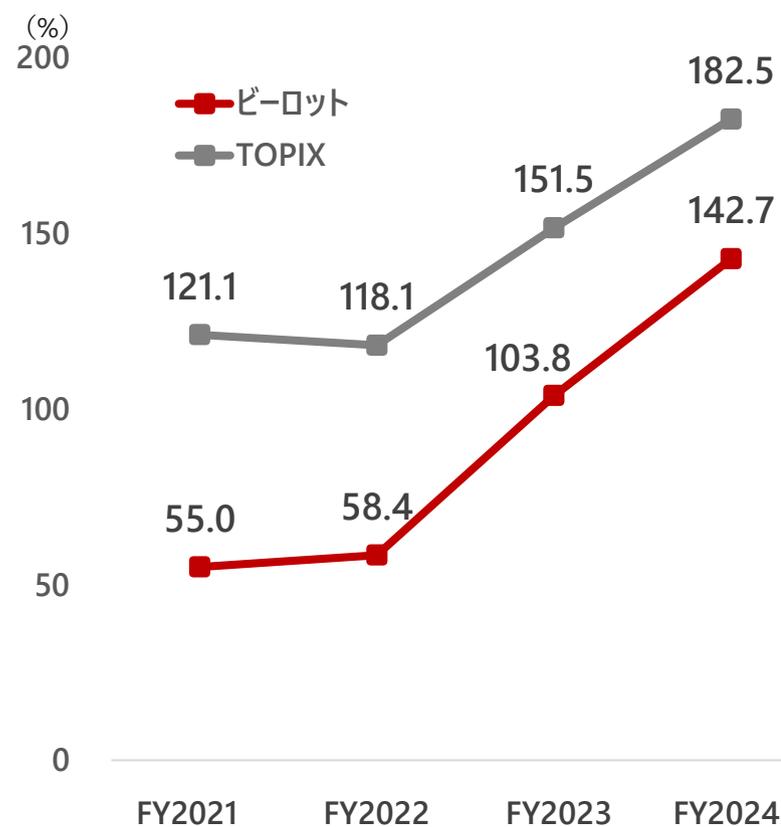


# 株価は過去5年上昇傾向に推移 TSR（株主総利回り）はTOPIXを下回る推移が継続している

株価推移

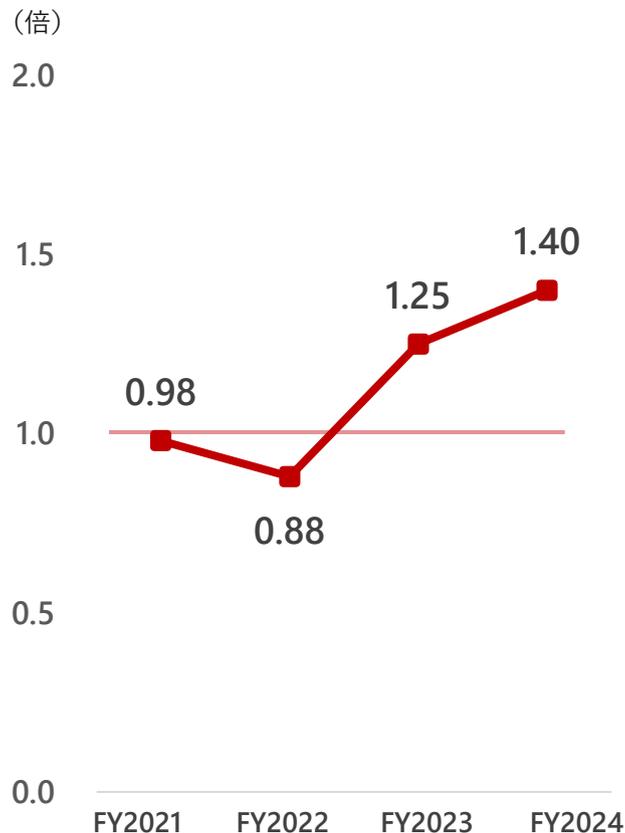


TSR（株主総利回り）の推移

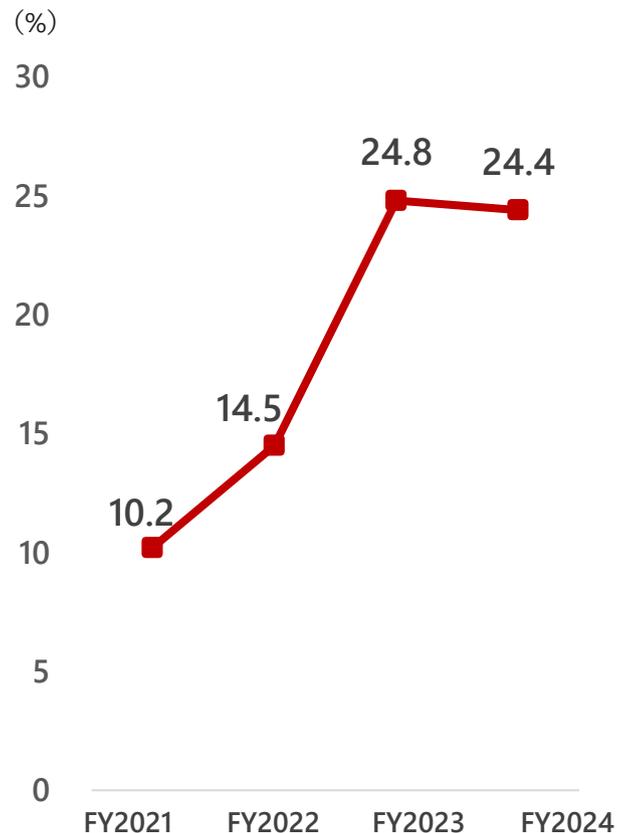


# PBRは1倍超、ROEは20%超の水準 一方、PERはTOPIX平均や業種別平均を下回っており課題

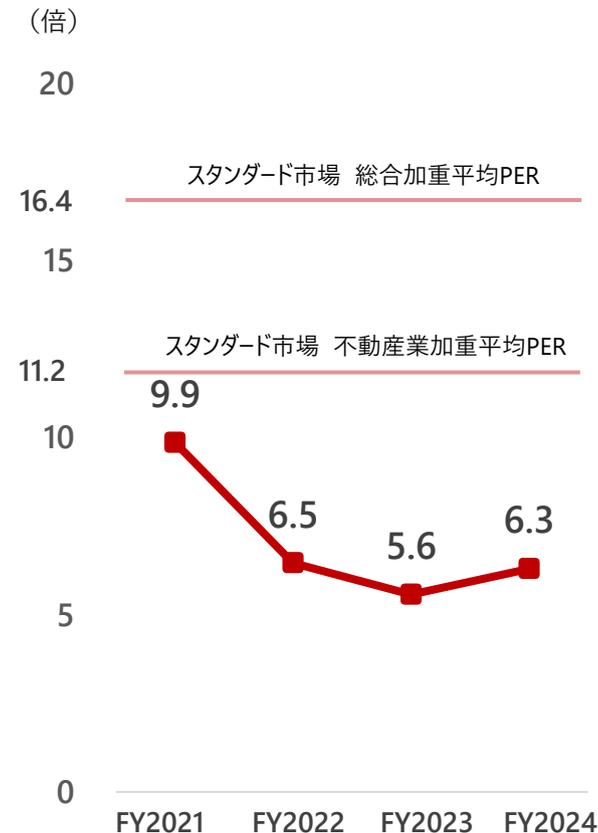
**PBRの推移**



**ROEの推移**

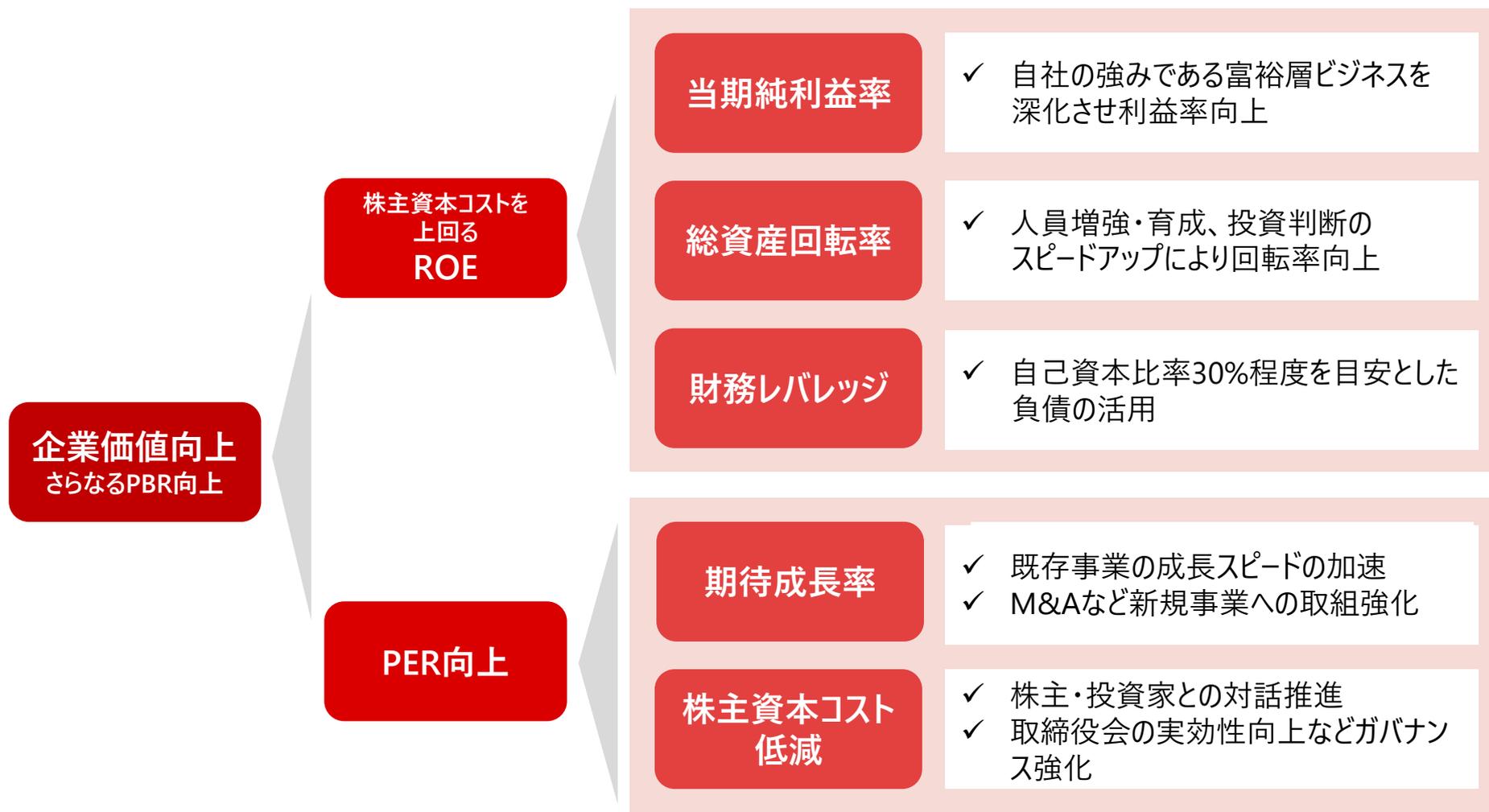


**PERの推移**



※平均PERは、2024年12月31日実績（出所）日本取引所グループ

## 中期経営計画で掲げた各種取組により高水準のROEを維持 PERを改善し、さらなる企業価値向上を図る



## 機関投資家との面談回数は増加 今後も株主等との建設的な対話を通じ、中長期的な企業価値向上を図る

### 機関投資家との面談件数推移

(件)



### 対話の主なテーマ

- 事業概要（当社の強み・特徴）
- 決算の状況、今後の見通し
- 事業戦略・取組施策
- 経営方針・資本政策
- 人的資本への投資状況

### 対話を踏まえて取り入れた事項

#### 要望事項

- 配当方針の開示
- IRの充実

#### 当社対応

- 配当予想の早期開示
- 代表取締役による決算説明会動画配信

## 社名

**株式会社ビーロット** (B-Lot Company Limited)

## 所在

東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス10F

## 設立

2008年10月10日

## 資本金

1,992,532,283円

## 役員

代表取締役会長 宮内 誠  
 代表取締役社長 望月 雅博  
 常務取締役 江崎 憲太郎  
 取締役 望月 文恵  
 取締役 酒匂 裕二  
 取締役(監査等委員) 岩本 博  
 取締役(監査等委員) 古島 守  
 取締役(監査等委員) 亀甲 智彦

※役員は2025年3月28日時点

## 従業員数

単体 131名 (連結 175名)

## 上場日

2014年12月11日上場 (東証マザーズ: 3452)  
 2018年 2月 2日市場変更 (東証プライム: 3452)  
 2023年10月20日市場変更 (東証スタンダード: 3452)

## 支社

北海道支社、名古屋支社、大阪支社、福岡支社  
 沖縄サテライトオフィス

## 主要子会社

ビーロット・アセットマネジメント株式会社  
 B-Lot Singapore Pte. Ltd.  
 ビーロット・ホスピタリティマネジメント株式会社  
 株式会社ティアンドケイ  
 ビーロット・キャピタルリンク株式会社

## 免許

宅地建物取引業 国土交通大臣(3)第8157号  
 金融商品取引業 関東財務局長(金商)第2235号(第二種)  
 不動産特定共同事業許可金融庁長官・国土交通大臣第125号  
 少額短期保険代理店登録  
 賃貸住宅管理業・国土交通大臣(01)第000258号

## 株式情報

発行可能株式総数 48,000,000株  
 発行済株式の総数 20,032,400株  
 株主数 14,030名



## 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
望月 雅博	2,084,800 株	10.83%
合同会社エムアンドエム	1,638,000 株	8.51%
シルク・キャピタル株式会社	1,626,800 株	8.45%
宮内 誠	1,062,900 株	5.52%
長谷川 進一	653,000 株	3.39%
望月 文恵	414,200 株	2.15%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	400,900 株	2.08%
江崎 憲太郎	260,400 株	1.35%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	254,600 株	1.32%
外川 太郎	250,000 株	1.30%

※当社は自己株式を790,562株保有しており、上記大株主からは自己株式を除外して記載しております。  
 ※持株比率は、自己株式を除いて計算しております。  
 ※合同会社エムアンドエムは、当社代表取締役会長 宮内誠の資産管理会社であります。  
 ※シルク・キャピタル株式会社は、共同ファウンダー 長谷川進一の資産管理会社であります。

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	事業年度終了後3か月以内
剰余金の配当の基準日	6月30日、12月31日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人・特別口座管理機構	みずほ信託銀行株式会社

連絡先・郵便物送付先 〒168-8507  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)  
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

証券コード 3452

ミッション  
(私たちの使命)

## ■MISSION

私達ビーロットは、不動産分野・金融分野において社会へ価値を与えるビジネスの創出を行います。  
全てのステークホルダーに対し社会規範に準拠した上での利益の追求と長期継続的な成長を行うことで社会に貢献して参ります。

コア・バリュー  
(私たちの行動指針)

## ■PROFESSIONAL

見識と専門知識を持って常に的確な判断を迅速に行います。  
そのために、私達は専門的な知識習得、マーケット情報の収集等、自己研鑽を惜しみません。

## ■ENJOY

面白きこともなき世を面白く。  
仕事を心の底から楽しみ、創造性と柔軟性をもった事業を積極的に展開して参ります。  
そのために、メンバー全員は社内外問わずパートナーシップとチームワークを重視し行動いたします。

ビジョン  
(決意宣言)

## ■VISION

### Beat our brain!「一生懸命考える」「知恵を絞る」

「お客様の喜びと社会発展への貢献のために一生懸命に知恵を絞る」という決意を宣言するものです。

Beat our brains!



B-Lot

## ■LOGO

私たちの創業のシンボルであるロゴは、  
赤 (RED) は「情熱・闘魂」 黄 (YELLOW) は「明るさ・笑顔」  
青 (BLUE) は「誠実・フェア精神」 緑 (GREEN) は「全ての調和・創造性」を示しています。  
全ての四角が丸み帯びているのは柔軟性とバランスを、それぞれが繋がりにある形は当社が何よりも大事にしている  
パートナーシップ・チームワークといった人と人とのつながりを表現しています。

# 株式会社ビーロット 2026年度新卒採用強化中！

総合不動産企業として多彩な事業を展開  
不動産のプロ集団を目指しております



## ◀ 説明会の申し込みはこちら！

左記の QR コード「Google フォーム」よりお申し込みください



### 新卒者の主な待遇

#### 年収・給与

300,000 円～（初任給）

※上記には月 40 時間のみなし残業手当を含みます

※平均年収 730 万円

2025 年 4 月より  
2 万円引き上げ！

#### 福利厚生等

- ・首都圏近距離手当
- ・資格取得お祝い金
- ・四半期表彰
- ・持株会 10% 奨励
- ・自社保有施設優待
- ・リファラル採用謝礼
- ・長期勤続者表彰



詳しい募集要項は  
こちらから  
ご覧ください



・・・ IRに関するお問い合わせ先 ・・・



株式会社ビーロット IR担当

[ir@b-lot.co.jp](mailto:ir@b-lot.co.jp)

・本資料は当社グループについて、ご理解を頂くために作成した資料であり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。  
また、本資料に含まれる将来の計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく内容であり、  
様々なリスクや不確実性が内在しております。  
実際の業績等は、様々な要因の変化等により、これらの見通しや予想とは異なる結果となる場合がありますことを予めご了承ください。

・本資料に記載されたデータには、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した、公開情報等から引用したものでありますが、  
当社がその内容の正確性、適格性等を保証するものではありません。  
また、今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても  
当社は本資料に含まれる情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。